

《Lesson 4》 It △△ of ◇◇ to □□ の文

《 It △△ of ◇◇ to □□ 》

(1) 意味：「□□するなんて、◇◇は、△△です」

(2) “It △△ for ○○ to □□” との違い

(a) “It △△ for ○○ to □□” = It の後で「物や事」について説明する形

(b) “It △△ of ◇◇ to □□” = It の後で「人」について説明する形。

*そのため、It の後 (△△) には、人を修飾する「形容詞」が入る。

<例> **It** was smart **of** you **to** bring your computer.

(あなたのパソコンを持ってくるなんて、あなたは賢かったです)

(3) 否定文の時は、どこを否定しているのかしっかり見極める。

<例> It was kind of him **not** to leave without you.

(あなた抜きで出発**しない**なんて、彼は優しかったです)

It was **not** kind of him to leave without you.

(あなた抜きで出発するなんて、彼は**優しくなかった**です)

“It △△ of ◇◇ to □□” の に使用される形容詞の例			
kind / nice	優しい	honest	正直な
rude	無礼な	polite	礼儀正しい
stupid	愚かな	smart	賢い

It △△ of ◇◇ to □□

(□□するなんて、◇◇は、△△です)

<例> **It** was smart **of** you **to** come here early.

(ここに早く来るなんて、あなたは賢かったです)

It was not nice **of** her **to** ask that question.

(その質問をするなんて、彼女は優しくなかったです)

It was rude **of** him not **to** take off his shoes.

(靴を脱がないなんて、彼は無礼でした)

【 “It △△ of ◇◇ to □□” の文 : 作り方 】

ステップ①：日本語の「～するなんて」の部分をも “to □□” (to不定詞) の形にする。

ステップ②：「誰についてのこと」なのかを見つけ “of ◇◇” の形にする。

ステップ③：その人が「どういう人」なのかを見つけ “It △△” の形にする。

ステップ④：“It △△ of ◇◇ to □□” の形にする。

<例1> 「ここに早く来るなんて、あなたは賢かったです」

ステップ①：日本語の「～するなんて」の部分をも “to □□” (to不定詞) の形にする。

～するなんて：「ここに早く来るなんて」 = to come here early

ステップ②：「誰についてのこと」なのかを見つけ “of ○○” の形にする。

誰：「あなた」 = of you

ステップ③：その人が「どういう人」なのかを見つけ “It △△” の形にする。

どういう人：「賢かった」 = It was smart

ステップ④：“It △△ of ◇◇ to □□” の形にする。

It was smart of you to come here early.

<例2> 「彼の靴を脱がないなんて、彼は無礼でした」

ステップ①：日本語の「～するなんて」の部分をも “to □□” (to不定詞) の形にする。

～するなんて：「彼の靴を脱がないなんて」 = not to take off his shoes

ステップ②：「誰についてのこと」なのかを見つけ “of ○○” の形にする。

誰：「彼」 = of him

ステップ③：その人が「どういう人」なのかを見つけ “It △△” の形にする。

どういう人：「無礼だった」 = It was rude

ステップ④：“It △△ of ◇◇ to □□” の形にする。

It was rude of him not to take off his shoes.

ポイント！ “It △△ of ◇◇ to □□” の “to” も省略できる

“It △△ of ◇◇ to □□” の文も、すでに主語がわかっている場合や言葉の重複になる場合は “to □□” を省略して “It △△ of ◇◇” で使われることがある (ただし、“It △△ of ○○” の場合、シンプルなbe動詞の文で同じことが言えてしまう場合も多いため、そこまで頻繁には使われない形)。

<例> Did you come here early? It was smart of you.

(あなたは早くにここに来たのですか？ ここに早く来るなんてあなたは賢かったです)

***It was smart of you.よりも You are smart.の方がよく使われる。**